



伊藤環境大臣(左)と松本敏郎町長(右)

## 環境大臣が町を視察

5月6日(月)、伊藤<sup>しんたろう</sup>信太郎環境大臣が来町し、「足摺宇和海国立公園等への出張」が土佐清水市、四万十市、黒潮町で行われました。

黒潮町では、脱炭素先行地域やエコツーリズムに関する取組を視察するため、役場本庁や砂浜美術館を訪れました。

伊藤環境大臣は、「素晴らしい景観に驚かされた。歴史の中で自然と育んできた文化が根付いている。深く感銘を受けた。環境省としては、今後、関係者の皆さんと密に連携し、地域が持つ魅力を向上させ、地域の持続的な発展を応援していきたい」と話しました。

## 送等に関する協定書」調 知県黒潮町・佐川急便株

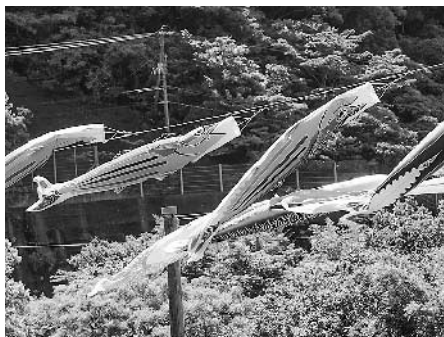


西村四国支店長(左)と松本町長(右)

## 「災害時における支援物資の受入れおよび配送等に関する協定」締結

5月8日(水)、町と佐川急便(株)は「災害時における支援物資の受入れおよび配送等に関する協定」の調印式を実施し、協定を締結しました。同協定は、災害時に被災者のもとへ確実にかつ安定して救援物資を供給するためのものです。

松本敏郎町長は、「救援物資を避難所へ配送することは、重点課題として取り組むべき事項。今回の協定締結は、本当に大きな力になるものと確信している」と話し、また、同社の西村英樹<sup>ひでき</sup>四国支店長は、「配送をはじめとした荷役に関するノウハウと、全国に広がる機動力でいち早く被災者の元へ救援物資を届けたい」と話しました。



空を泳ぐカツオのぼりと鯉のぼり

## カツオと鯉のぼりの川渡し

4月29日(月)から5月10日(金)までの12日間、坂折地区の伊与木川周辺で「カツオと鯉のぼりの川渡し」が開催されました。

同展示は、カツオの町のアピールと子どもたちの健やかな成長を願い、坂折地区住民の有志により平成13年から始まりました。新型コロナウイルス感染症の影響により4年間中止となっていましたが、5年振りに開催され、約100本のカツオのぼりと鯉のぼりが展示されました。

国道56号線や道の駅なぶら土佐佐賀から見えるカツオのぼりと鯉のぼりに、ゴールデンウィークには多くの人が伊与木川に立ち寄り、眺めを楽しみました。

## 教育長就任



宮川 雅一

前教育長の畦地和也さんが、令和6年4月30日をもって退任となり、新たに、令和6年5月1日付で宮川雅一教育長が就任されました。任期は令和9年4月30日までです。

### 教育長コメント

この度、教育長に就任しました宮川雅一です。長年、高等学校の教員として勤務し、高知農業高校の校長を最後に退職しました。微力ではありますが、白砂青松の地、故郷黒潮町の子どもたち一人ひとりの幸せのため、全力で取り組んでいきます。また、「チーム教育委員会」としてオーケストラを合言葉に、風通しの良い職場づくりに努めるとともに、今までお世話になった方々へ少しでも恩返しができればと思っています。どうかよろしくお願いします。